（様式－1）

災　害　速　報

中部支部

発生日時	２０２４年　７月　２日（火曜日）　１０時ころ							天候	曇り	
災害の程度	死亡　　名		負傷　　1名		職種 伐採作業員		年令 ６８才		経験年数 ２年	
工事の種類	調査 測量	伐採	運搬	仮設	基礎	組立	足場	架線	撤去	その他
災害の種類	墜落・転落	転倒	物の飛来・ 落下	崩壊・倒壊	はさまれ・ 巻き込まれ	切れ・ こすれ	感電	その他		
原因	作業準備 の不良	作業方法 の不良	工具防具 の不良	電気工作 物の不良	作業者 の過失	共同作業 者の過失	その他			

災害の状況

【件　　名】筍巡視移動中に転倒し、鎌で右手のひらを切創
【作業内容】筍巡視
【施工体制】巡視員２名（被災者含む）

【発生状況】
7:50　ＴＢＭ-ＲＫＹを実施
8:00　巡視を開始

9:40　巡視員２名（被災者含む）は当該巡視区間の巡視を開始

10:00　被災者は、斜面で造林鎌の刃を地面に突き刺し両手で鎌の柄を持った状態で横向き
斜面を下り始めたが転倒し、造林鎌の刃で右手の平を切創負傷した

11:00　被災者は、救急車で医療機関に搬送された。

【被災の程度】
右手掌挫創,尺骨神経・動脈断裂,正中神経損傷,小指手指神経・動脈断裂　安静加療3ヶ月、入院加療1ヶ月

【被災者の服装】
保安帽、防虫ネット、空調作業着、合成皮手袋＋ポリエステル手袋、手甲、スパイク付地下足袋

（様式－2）

災　害　概　要　図

（説明図）

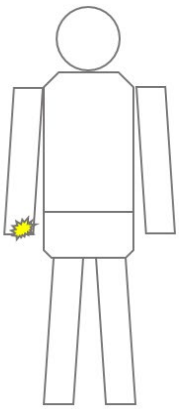
被災時の状況（再現）

造林鎌の刃の部分を下側に向けて地面に突き刺し、両手で鎌の柄を持った状態

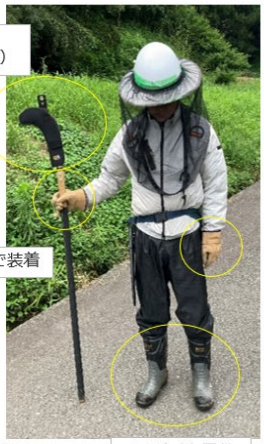
被災者は、斜面のぬかるみで足を滑らせ転倒

被　災　状　況

転倒し持っていた鎌が右手のひらに接触し切創した。



切創箇所



右手のひら切創　安静加療３ヶ月（重症）